

- 2024年10月
- 1日 空港問題調査特別委員会 ※
 - 5日 上野連合自治会役員会・八坂神社宵宮祭
 - 8日 幼児教育・乳幼児保育懇談会
 - 13日 第47回豊中市秋季少年野球大会開会式
上野文化祭
 - 15日 建設環境常任委員会 傍聴 ※
 - 19日 豊中まつりボランティア
 - 20日 上野連合自治会定例会・豊中まつりボランティア
 - 21日 市民福祉常任委員会 傍聴 ※
上下水道施設の耐震化に関する調査研究ヒアリング
 - 23日 文教常任委員会(神原在籍) ※
 - 25日 総務常任委員会 傍聴 ※
 - 27日 東泉丘市民体育祭

- 2024年11月
- 2日 上野連合自治会役員会
 - 3日 前向きサロン(市政報告会)
豊中市・沖縄市兄弟都市提携50周年記念式典 ※
 - 5日 交通インフラ調査特別委員会 傍聴 ※
 - 6日 豊中市私立幼稚園連合会主催園見学・懇談会
 - 10日 豊中エコショップ・第13回さんあいイベント
熊野田小学校創立150周年記念祝賀会
 - 13日 ハニーラボ☆カフェ

- 16日 前向きサロン(市政報告会)
- 17日 ショコラフェスタ 2024
上野地域防災訓練
- 18日 豊中ローズ球場内覧会
新関西空港株式会社・関西エアポート株式会社要望活動 ※
- 19日 コスモ石油株式会社堺製油所視察 ※
大阪府市議会議員研修会 ※
- 20日 茨木市『おにクル』視察
- 21日 議会運営委員会 傍聴 ※
- 23日 豊中市農業祭・豊中ボランティアフェスティバル
- 24日 熊野田文化祭・東泉丘フェスタ
- 28日 議会運営委員会 傍聴・12月定例会 本会議 ※

- 2024年12月
- 3日 建設環境常任委員会 傍聴 ※
 - 4日 文教常任委員会(神原在籍) ※
 - 5日 市民福祉常任委員会 傍聴 ※
 - 6日 総務常任委員会 傍聴 ※
 - 7日 上野連合自治会役員会・上野東交番連絡協議会
 - 8日 熊野田ウィンターフェスティバル
 - 13日 議会運営委員会 傍聴 ※
 - 16日 12月定例会 本会議 ※
 - 18日 12月定例会 本会議(神原個人質問) ※
 - 19日 議会運営委員会 傍聴・12月定例会 本会議 ※

収支報告

2024年10月～12月分

収入	
議員報酬等	¥1,905,000
期末手当(注1)	¥1,714,500
合計	¥3,619,500
支出	
所得税	¥511,230
議員団費	¥9,525
事務所費用へ	¥900,000
役職加算	¥285,750
住民税・社会保険	¥418,740
生活費	¥1,494,255
合計	¥3,619,500

(注1) 635,000×2.35×1.2
(注2) イベント参加費・カンパ
(注3) 勉強会参加費など

神原事務所 2024年10月～12月分

収入	
前月繰越残高	¥2,531,100
神原宏一郎議員報酬より	¥900,000
その他(注2)	¥105,000
合計(1)	¥3,536,100
支出	
家屋費(イベント会場含)	¥226,536
光熱費	¥7,823
通信費	¥19,230
印刷費	¥35,290
備品費	¥0
消耗品費	¥5,210
交通費	¥0
人件費	¥491,400
その他(注3)	¥70,951
合計(2)	¥856,440
次月繰越(1)-(2)	¥2,679,660

神原宏一郎事務所(前向きひろば)
〒560-0021 豊中市本町3-1-20 エルビル2階
TEL&FAX:6854-5664
平日(土・日祝日は除く)の10時から17時はスタッフがおります。
young_spiritjp@yahoo.co.jp
http://positive-square.sakura.ne.jp/
※この通信物は、政務活動費を使用し発行しています。

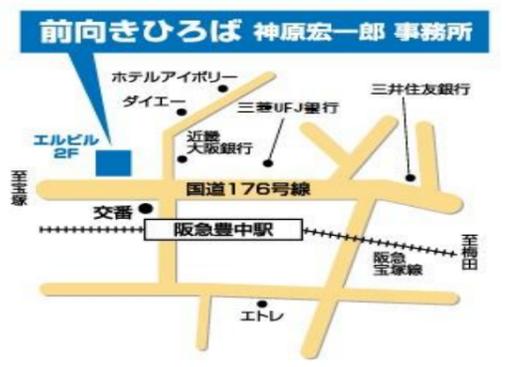
発行元 大阪維新の会・無所属議員団(神原所属会派)
〒561-8501 豊中市中桜塚3-1-1 ☎6858-2525(代表)

インフォメーション

明日への架け橋
(前向きサロン)

日時: 1月25日(土)
午前: 10時～12時
場所: 堀田会館2階第1料理室
(阪急バス豊中高校前から徒歩5分)
参加費: 無料
主催: 前向きひろば

参加者皆さまと情報共有・意見交換出来ればと思っています。
気軽にご参加ください!!



豊中の未来を描こう!!

発行 2025年 冬号 VOL.219

本年も よろしくお願ひ 致します。

豊中市議会議員 無所属

神原宏一郎の つながり通信

～生活・社会そして人・・・すべては政治とつながっている～

関心・期待感・信頼感を抱く政治へ

12月定例会・個人質問と答弁

- ①市民のスポーツ実施率、体力、運動能力の向上
～気軽に気楽に運動できる環境と意識づくり!!～
- Q. スポーツ庁が公表した令和5年度の体力・運動能力調査結果に対する評価と分析は?
- A. 特に30代から40代の女性の体力・スポーツ実施率ともに低く、これまでの調査で最低水準となった。この年代の女性は、子どもの時にライフスタイルが変化し始めた世代と言われており、子どもの頃からの運動習慣が、体力や運動実施率に影響しているのではないかと考えている。
- Q. 30～40代の女性のスポーツ実施率が低下傾向にあることに対する課題認識は?
- A. 30歳代、40歳代は運動を週1日未満または行っていない人でも、「もっと運動を行いたい」と考えている人が特に多く、仕事や家事が忙しく、運動やスポーツをする時間がないことを理由としている。時間が無い中で、日々の生活の中でどのように運動を取り入れてもらうかが課題と考えている。
- Q. 国は企業、スポーツ団体、地方公共団体等と連携して、働く世代や子育て世代を重点的に、運動の実施を促すための取り組みを進める方針を示しているが、本市の対策は?
- A. 通勤や買い物、家事などの日常生活において、意識的・継続的に行う様々な身体活動をスポーツとして幅広く捉え、スポーツに気軽に親んでもらうよう、意識啓発が必要と考えており、関係部局・関係機関等と連携し、具体的な方策について検討していく。
- Q. 今回の調査では、小中高校の世代で、新型コロナウイルスの影響を受ける以前と比較して、数値が回復していないことも明らかになったが、教育委員会の課題認識と今後の見通しは?
- A. 本市では中学2年生女子の数値が令和3年度以降大きく下降傾向だったが、令和5年度には回復傾向に転じている。一方、小学5年生女子は、低下傾向が続いており、全国平均値との差が大きくなっている。運動をする子どもと運動をしない子どもの二極化が進んでいることから、全ての児童生徒が運動の楽しさや喜びを味わえる取組みを通して、体力の向上につなげる必要があると認識している。

神原宏一郎の個人質問の全容はホームページをご覧ください。
http://positive-square.sakura.ne.jp/
皆さまのご意見・ご感想をお聞かせ下さい。
メールアドレス: young_spiritjp@yahoo.co.jp

神原の個人質問と答弁

Q. 体力や運動能力の向上や、運動習慣の二極化の抑制を図るには、何よりも運動することを好きになってもらうことが重要かつ必要不可欠と考えるが見解は？

A. 運動が習慣化していない児童生徒への働きかけが必要と認識している。市内各校では、『体力づくりアクションプラン』を作成し、課題に応じた取組みを進めているが、具体的な取組みについて検証・改善を行うと共に、運動習慣のきっかけづくりを行うことで、「運動やスポーツをすることが楽しい」と感じる児童生徒の増加を図ることが必要と考えている。

Q. 全国体力・運動能力調査や各学校の体力テストなどの調査項目において、段階的な目標数値を設定し、達成すれば、児童生徒が各自のタブレット上でアイテムやキャラクターをゲットできるようなクエスト機能を構築してはどうか？また、学力に関する AI ドリルが搭載されたが、個々の児童や生徒の運動能力や進捗状況に応じて、課題や助言を提供してくれる体力や運動能力に関する AI システムの搭載は検討できないか？

A. 現在、AI ドリルに運動能力に関する機能の搭載はないが、各校ではタブレット端末を用いて、自らの動きを動画で撮影し、客観的に振り返り改善点を検討する等に活用している。これまでカード形式で記録していたことをタブレット端末に記録することやクエスト機能なども含め、体力向上に係るタブレット端末の活用について今後も研究をしていく。

Q. 子どもたちの体力や運動能力の向上は、学力や集中力、精神力、忍耐力、想像力等の他の能力にも良い効果や影響を与えると考えるが、認識と見解は？

A. 「体力は、人間の活力の源であり、健康の維持、意欲や気力といった精神面の充実に大きくかかわる」とされており、児童生徒にとって良好な運動習慣の獲得は、体力向上の基盤や様々な社会性の向上につながると認識している。学校教育活動においては、運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上をめざし、楽しく明るい生活を営む態度等の育成を図っていく。

Q. ボール遊びの禁止など公園における様々な禁止事項の設定や、子どもたちがワクワクするような遊具の減少は、子どもたちにとっての公園の魅力の低下に繋がると共に、子どもたちの体力や運動能力だけでなく、想像力や思考力、判断力、冒険心などを培う機会や環境も損ねているのではないかと懸念しているが、見解と課題認識は？

A. 子どもたちの冒険心や挑戦する気持ちを育て、その機会を提供することは大切と考えている。一方、公園の遊具や公園でのボール遊びについては、危険やリスク防止を求める市民からの強い要望、地域住民や他の公園利用者からの苦情との兼ね合いが常にある。子どもたちが思いっきり遊べる環境づくりは、従来からの課題であり、今年度作成中である『グリーンインフラによるまちづくり基本方針』の中で、状況改善に向けた方策を検討しており、公園大改革の重要なテーマの一つとして取り組む。

Q. 運動することによるメリットは様々あると考えるが、本市はどのように考えているのか？

A. 運動することで、体力向上や健康増進など身体面とリラックスや気分転換など精神面の両面に作用し、心身の健全な発達が期待される。また、リラックスした豊かな人間性による社会活動は人や地域とのつながりを生み、地域コミュニティの活性化につながり、スポーツを通じて生まれる人々の活力は地域での経済活動に波及し、まちのにぎわい創出にもつながると考えている。

★意見・要望★

市民が気軽に、気楽に、簡易に運動ができる環境や機会を創出することや、運動することに対するハードルを下げ、市民の運動意欲が高まるような雰囲気やイメージを作ることは重要かつ必要不可欠。この認識を全庁的に共有し、具体的な施策や取組みを実施して欲しい！！学校や公園に限らず、体を動かすことを肯定的に捉える子どもが少しでも増えるような場所や空間を創出し、大人の都合や理屈ではなく、子どもの視点や立場で考え、各種事業や施策を、展開して欲しい！！



②マンホール蓋の管理と対策

～効率的な点検、更新で事故の抑制、防止を！！～

Q. 市内にあるマンホールの総数、その内、耐用年数を超えている蓋の数、浮上防止機能の無い蓋の数は？また、マンホール蓋の一般的な耐用年数は？

A. 市内のマンホールの総数は約**43700**箇所、その内、耐用年数を超えている蓋は約**30000**箇所、浮上防止機能の無いマンホール蓋は約**30400**箇所。

また、マンホール蓋の標準耐用年数は車道**15**年、歩道**30**年。

Q. マンホール蓋が浮上や飛散する現象は『エアーハンマー現象』と呼ばれるが、どういったものか？エアーハンマー現象は、浮上防止型のマンホールであれば、発生しないのか？

A. エアーハンマー現象は、降雨時などに下水道管内に下水が一気に流入し、水位が急上昇することにより圧縮され行き場を失った管内の空気がマンホール蓋を浮上・飛散させる現象。浮上防止型のマンホール蓋は圧縮された空気圧を開放する機能があるため発生を防ぐことが可能。

Q. マンホール蓋の点検や異常の検知作業はどのように行われているのか？

千葉市では車載型カメラで路面の画像を収集し、AI による画像解析で蓋の型式を調べるといった取組みをしているが、新たな技術の導入で効率的な更新作業につなげてはどうか？

A. 下水道ストックマネジメント計画に伴うマンホール内の調査や10年で市内を一巡する下水道管路施設の巡視点検時にマンホール蓋を開閉することで行っている。本市では下水道台帳システムによりマンホール蓋の位置、設置年度、蓋の種別、維持管理情報などをデータ管理しており、これらの情報資源を活用し適切な維持管理と効率的な更新を行っている。新たな技術の活用については、本市の現状を踏まえた上で、技術の内容を注視していく。

Q. 雨の日などマンホール蓋でスリップするバイクや自転車、歩行者がしばしば見受けられる。耐スリップマンホール蓋の導入や設置を進めている自治体もあるようだが、どういったもので、どういった効果があるのか、従来のマンホールとの違いは？また、本市では耐スリップマンホール蓋の設置はどの程度進められているのか？

A. 耐スリップマンホール蓋は、従来のマンホール蓋と比べ蓋表面の模様が異なる（参照：下の写真）。表面の模様を適切な配列と高さにすることで摩擦係数を向上させ、スリップ防止機能を持たせている。豊中市では平成20年度以降標準仕様として導入しており、浮上防止と耐スリップ両方の機能をもつマンホール蓋は、現在約**13000**箇所設置済み。



旧型マンホール蓋（浮上防止、耐スリップ性能無し） 新型マンホール蓋（浮上防止、耐スリップ性能有り）

★意見・要望★

日本下水道協会によると、保険金の支払いが発生した下水道事故のうち、マンホールを原因とするものが最多となっている。また、蓋が飛び車両や建物が損傷した事故が頻発しているとともに、蓋が外れたマンホールに人が転落し、死亡した事例も発生している。今日の異常気象やその発生頻度、突発性を考えると、いつ、どこで同様の事態が発生してもおかしくはないと考えるべきで、引き続き、効率的かつ効果的に更新作業を進め、可能な限り、早急に、市内全てのマンホール蓋を浮上防止と耐スリップ両方の機能を持ったものに更新して欲しい！！